

＝かながわ環境カウンセラー協議会（KECA）環境教育委員会＝

環境教育/学習出前授業・講習などの実施報告書

記入者名 (指導者)	高橋 弘二 (ECU 環境教育インストラクター)
実施した 学校/団体等	学校・団体名： 横須賀市立池上小学校
	所在地(市町村)：横須賀市池上
	担当者(依頼者)：4年生担任 *横須賀市環境教育指導者派遣事業として
実施日時	(1) 室内授業：2012年6月4日(月)午前2回 (2) 野外自然体験 6月13日(水)午前・午後の2回 " 25日(月)午前・午後の2回
学年・対象人数	4年生4クラス(30~33人=129人)
テーマ	(1)「身近な川・平作川について」「川のいきもの」「水の循環」 (2)「水質調査(パッケージ)」「水生生物調査」「源流探検・川歩き」
形態	<input checked="" type="checkbox"/> 室内講義(話) <input type="checkbox"/> 実験・実習 <input checked="" type="checkbox"/> 野外観察・自然体験
内容と時間	1. 教室での授業(2クラスずつ90分授業x2回) 「川、水についての概説」(高橋) 「平作川の今・昔」「希少種：トウキョウサンショウウオ」(遠田) 「平作川の生き物」(N氏・環境カウンセラー) 2. 野外体験学習(3時間、1クラスずつ4回) (1) 往路での道端の自然観察・名利立寄、平作川の観察 (2) 平作川の上流(阿部倉・湯の沢)、3班に分かれて A「水質調査」：・pH、COD、透視度、水温・気温 B「水生生物調査」：サワガニ、ヘビトンボ、カゲロウ、カワゲラなど採取 (3) 源流探検・川歩き：約300m、溪流の中を遡る
教材	<input checked="" type="checkbox"/> 手作りプリント、 <input checked="" type="checkbox"/> パワーポイント、 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大写真 <input checked="" type="checkbox"/> パッケージテスト・透視度計・温度計、 <input checked="" type="checkbox"/> 小網・バット
指導協力者	・遠田和雄(環境教育指導者、KECA横須賀三浦支部) ・横須賀「水と環境」研究会会員(延べ4人)
指導協力者の 募集	<input type="checkbox"/> 環境教育指導者名簿から <input type="checkbox"/> KECA支部長の推薦(呼びかけ) <input checked="" type="checkbox"/> その他(地元での環境保全活動の仲間)
実施するようになった最初の経緯	<input type="checkbox"/> 直接、KECA事務所へ電話で <input type="checkbox"/> KECA支部長(会員)を通じて <input checked="" type="checkbox"/> 行政(横須賀市環境政策部環境企画課環境教育担当からの依頼)を通じて <input type="checkbox"/> その他()
指導者の感想など	1. 学校の近くは昔、タンボが広がり、上流に現在は雨水調整地として溜池(堰)が残っているが、子どもたちは昔のことは知らない。 2. 源流での生き物発見、川歩きは、初めての体験の子がほとんどで興味津々、「持って帰って飼いたい」「また来たい」という児童に適切な注意を。

野外体験学習写真集

〔写真1〕

1クラス3班に分かれて玄関前に集合しました。大きな声で挨拶をかわした後、指導者の自己紹介、そして簡単に今日のコースについて説明し、途中の注意事項を伝え、平作川の源流部に向けて出発しました。



〔写真2〕

平作川の源流部・大楠山阿部倉登山口（湯の沢）に到着し、まず川に入れる靴に履き替えました。狭いコンクリート製の橋を渡って奥へ向います。“このにおいな～に？”・・・いおう
ここの水は近くの阿部倉温泉で使っています。



〔写真3、4〕

① 水質調査

透視度の測定〈写真左〉のほかパックテスト（pH、COD）の測定、水温、気温の測定を行いました。



② 水生生物調査

全員が小さな網を持って川に入り、サワガニ、ヘビトンボ、カゲロウ、トンボのヤゴなどを捕まえました。



〔写真5、6〕

③ 源流探検

2つに分かれた右沢を川の中を歩いてさかのぼりました〈左〉。奥には約7mの堰があり、流れ落ちる水のところで記念写真を撮って引き返しました〈右〉。

